

令和4年度第1回かわさき犬・猫愛護ボランティア会議

令和4年6月12日（日） 書面開催

1 議題等

- (1) 動物愛護センターの運営状況について (資料1)
- (2) 令和4年度動物愛護センター業務支援ボランティアの活動予定について (資料2)
- (3) 子猫飼養管理支援ボランティア実施要綱の制定及び現在の状況について (資料3)
- (4) 動物愛護フェアかわさき2022開催計画について (生活衛生担当) (資料4)
- (5) アンケートへの御協力について

～ボランティアさんからのお知らせ～

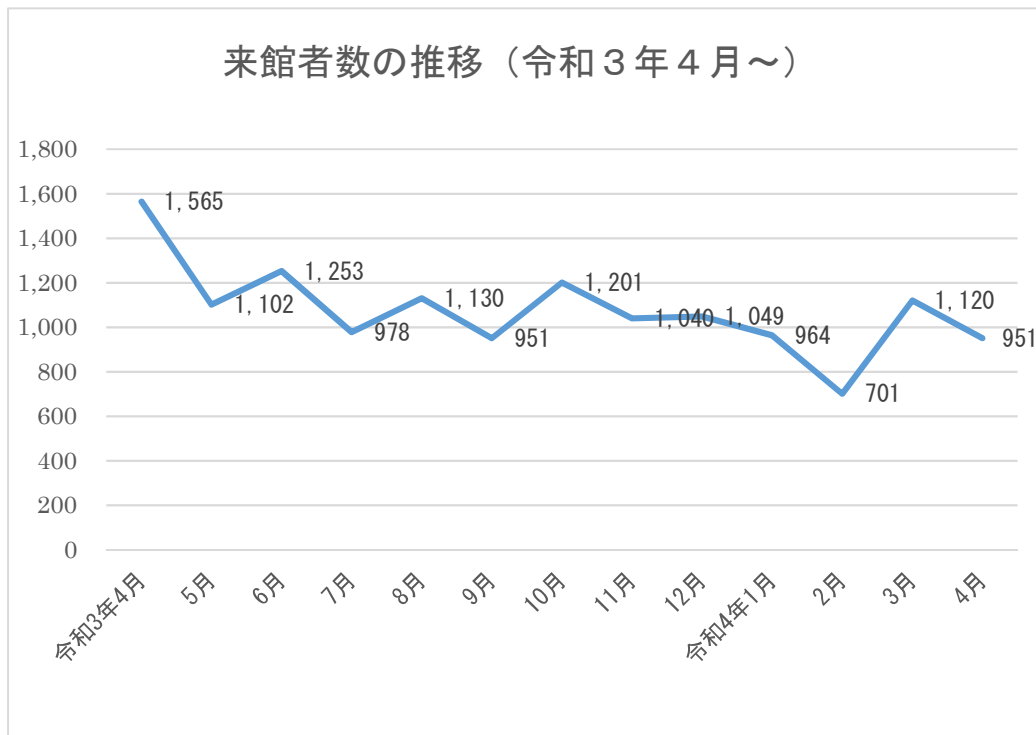
- ・かわさき高齢者とペットの問題研究会へのお誘い

※ 本会議資料に対して御意見等がありましたら、別紙意見書により令和4年6月30日
(木)までに御提出ください。

動物愛護センターの運営状況について

1 来館者数の推移について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的として、令和2年度からセンター譲渡会の休止しています。コロナ禍前より来館者数は減少しているものの、令和2年度と比較すると月平均100名程度増加しました。



2 施設の貸出しについて

登録団体数： 6団体

貸出し状況

市民協働室1（定員18名）：登録団体10回、庁内関係 9回

市民協働室2（定員6名）：実績なし

ヒルズ研修室（定員108名）：登録団体22回、庁内関係 14回

また、令和4年3月から、団体譲渡の登録ボランティア向けにNITTOKU 適正飼育啓発室の貸出しを開始し、団体主催の譲渡会を開催しています。

貸出し状況

令和4年3月 2回

4月 なし

5月 1回

3 施設見学について

バックヤードツアーについては、令和2年6月以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、開催時間を毎週日、水曜の11時及び14時とし、15時の回は休止し、各回1組最大5名程度としています。またできる限り電話で予約した上での参加をお願いしています。

なお、~~令和3年2月~~ ^{令和2年6月}から令和4年5月まで通常45分程度のところを30分程度に短縮し、案内する範囲も縮小していましたが、6月から45分ツアーを再開しています。

また、その他の施設見学についても、比較的多人数の場合、少人数の組に分かれてもらい、3密を回避しつつ案内しています。

夏休みには市内外の多くの小学生が自由研究のために来所しました。

表1 令和2年度及び令和3年度の施設見学について

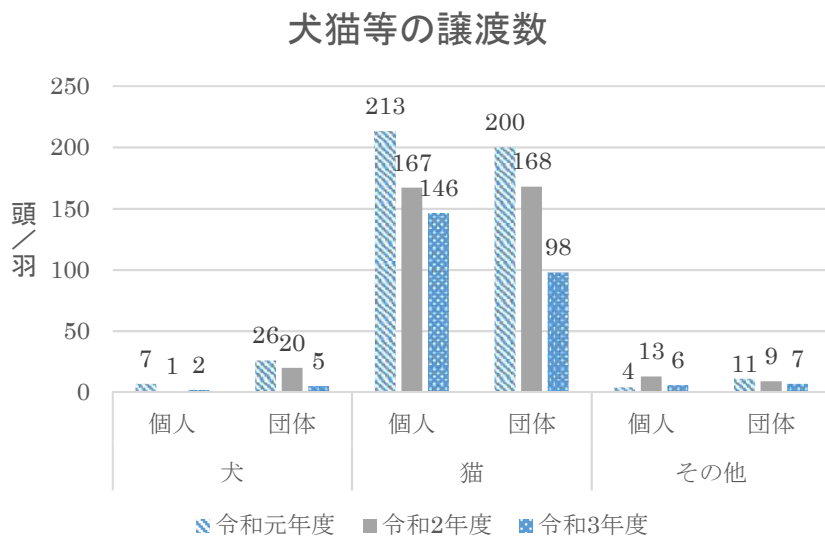
施設見学		
	回数	人数
令和3年度	94	250
令和2年度	75	244



現在、センター館内では、自由研究の展示を行っています。



4 犬猫等の譲渡について



令和3年度は、例年と比較して、子猫の収容数が減少しました。一方で、飼い主からの引き取り依頼による成猫の収容は、前年度と比較して増加しました。

令和3年度の譲渡率は67%でした。

✿長年みなさまに応援いただいたメンバーもセンターを卒業しました✿



～トニー (Mix 犬)～
 人のことが大好きなトニーでしたが、少し繊細な部分もあり、譲渡に至るまで4年近くかかりましたが、皆さんの応援とトニーの頑張りで素敵な家族と出会うことができました。

～三津五郎 (みつごろう)～
 性格抜群の三津五郎ですが、エイズキャリアのためかセンター生活がかなり長くなってしまいましたが、4年間センターで待ち続けた甲斐あって、とても素敵なお家族と出会うことができました。



5 動物愛護事業への寄附について

	物品	金 銭	
		件数	合計金額
令和3年度	668件	161件	30,249,040円
令和2年度	506件	217件	32,291,735円
令和元年度	515件	172件	8,843,312円
平成30年度	206件	176件	16,916,812円
平成29年度	208件	208件	12,146,786円
平成28年度	212件	209件	9,234,653円

10,865,312円

6 ネーミングライツパートナーについて

次の諸室に対して、引き続き募集しています。

No.	階	諸室名	面積 (m ²)	目 的
1	2	学習コーナー	81	動物に関する図書などを自由に読むことができるコーナーです。
2	2	行動観察室(犬)	11	家庭での暮らしをイメージしながら、犬と新しい飼い主さんの相性をみる部屋です。
3	2	手術室	19	ケガをしている動物の治療やいろいろな手術を行う部屋です。
4	3	行動観察室(猫)	12	家庭での暮らしをイメージしながら、猫と新しい飼い主さんの相性を見る部屋です。
5	3	譲渡猫室	42	新しい飼い主さんを待っている猫が生活する部屋です。

7 SNSについて(令和4年6月1日現在)

(1) Facebook 投稿数: 33件(移転開設以降)、フォロワー数: 3,141人

(2) Twitter(令和3年1月21日開設) ツイート数: 382件、フォロワー数: 2435人

子猫飼養管理支援ボランティア実施要綱制定について

令和 3 年 12 月 1 日に子猫飼養管理支援ボランティア実施要綱が制定・施行されました。またそれに伴い、子猫飼養管理支援ボランティア実施要領が廃止となりました。

(旧) 子猫飼養管理支援ボランティア実施要領は、川崎市動物愛護センターの業務を支援するボランティアのうち、センターに収容された哺乳が必要な子猫について、殺処分削減と譲渡の推進の為に、一時的に自宅で保護し、哺乳し、育成するボランティアの設置及び運営を目的として平成 30 年 6 月に策定され、これまで多くの子猫たちのお世話をボランティアさんに依頼して参りました。

しかし、(旧) 子猫飼養管理業務支援ボランティアは、かわさき犬猫愛護ボランティアに登録していることを登録要件としており、川崎市内在住の方に限定していたため、子猫飼養管理支援ボランティアの担い手が少ないという問題点がありました。

そこで、このたび(新) 子猫飼養管理業務支援ボランティア実施要綱が制定し、ボランティアの登録条件や依頼する支援内容等の見直しを行いました。

主な変更点	(旧) 実施要領	(新) 実施要綱
登録条件	かわさき犬猫愛護ボランティアに登録している方に限る (川崎市在住者のみ)	川崎市近郊(東京都・横浜市も含む)に住んでいる 18歳以上の方
募集時期	2年に1度	随時(現在は新規受付はしていません)
依頼する支援内容	離乳前の子猫の哺乳と排せつ補助	離乳前～3か月未満の子猫の 哺乳・排せつ補助・社会化など

また令和 3 年 12 月には、(新) 要綱に基づき、子猫飼養管理支援ボランティアの新規募集を行い、以前から御尽力いただいていたベテランメンバーの方々に加え、新たに 3 名の方に新規登録いただき、子猫飼養管理支援ボランティアは総勢 10 名となりました。

新メンバーの方々には、令和 4 年 1 月から複数回の研修を受講していただき、春夏の子猫の収容シーズンのサポートをしていただいています。

動物愛護フェアかわさき2022開催計画について

1 目 的

動物の愛護及び管理に関する法律第4条の趣旨に基づき動物愛護週間（9月20日から26日）行事の一環として、動物の愛護と適正な取扱いについて市民の理解と関心を深め、動物愛護精神の高揚を図ることを目的とする。

2 期 間

令和4年9月20日（火）から29日（木）

9月23日（祝日・金）及び9月25日（日）は、動物愛護表彰やセミナーなどの写真展以外のイベントを開催予定です。

3 会 場

川崎市動物愛護センター

4 主 催

川崎市及び公益社団法人川崎市獣医師会

5 内 容

- (1) 写真展「我が家のペット自慢」（8月以降に市民から写真を募集予定）
- (2) セミナー「シニア期を迎えた愛犬・愛猫との暮らし方」（仮）
- (3) その他（バックヤード見学、動物愛護表彰など）

6 備 考

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、一度に多人数を集める開催形式ではなく、複数日にわたりイベントを企画することで、人が密集することを避ける開催形式で実施します。
- ・かわさき犬猫ボランティアから希望があれば、展示やイベントを行うスペースを確保する予定です。ご希望される方は、意見書にその旨を記してください。
- ・開催に当たり、事前準備や当日の運営等のお手伝いを募集する可能性があります。